

令和7年版

環境白書



千葉県

令和7年版

環境白書

千葉県

はじめに



千葉県は、緑豊かな房総丘陵、九十九里浜をはじめとする美しい海岸線、様々な生物が生息・生育する里山や里海など豊かで多様な自然に囲まれており、私たちはこの豊かな自然環境から様々な恩恵を受けています。

私たちには、この恵みを享受するだけでなく、次世代にしっかりと引き継いでいく責務があります。

そのため、県では「第3次千葉県環境基本計画」を策定し、循環型社会の構築や有害鳥獣対策の強化、大気・水環境の保全、地球温暖化対策等、身近な地域から地球規模に至るまで様々な環境問題に対する施策を積極的に展開しています。

この環境白書は、本県の環境の現状や環境に関する施策の実施状況等を取りまとめたものです。

特に、世界的に観測されている平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇などの気候変動問題については、人類共通の喫緊の課題として、我が国をはじめ、世界各国において解決に向けた様々な取組が行われています。

本県においても、「千葉県地球温暖化対策実行計画」等に基づき、国や市町村、事業者など、あらゆる主体と連携・協力しながら各種施策に取り組んでいるところですが、県民の皆様一人ひとりも「自分ごと」として身近でできる取組を進めていく必要があります。

県の施策の詳細は特集ページにて御紹介しますが、例えば、次代を担う子供たちを主な対象に、千葉県をモデルとした仮想都市を舞台に、遊びの要素を取り入れながらカーボンニュートラル達成の過程を学ぶことのできる「MINECOOLAFT CHIBA ～カーボンニュートラルな未来へ～」という体験コンテンツを開発し、温暖化対策に向けた普及啓発に活用しているほか、脱炭素化への対応に悩む中小事業者等を対象に、無料で伴走型の相談支援を実施する「千葉県中小事業者等脱炭素化支援センター」を設置するなど、新たな取組も着実に進めています。

本書を通じて、一人でも多くの方に環境問題への理解や関心を深めていただき、千葉県が誇る豊かな自然を次の世代に継承するため、積極的に行動していただきますよう、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

2026年3月

千葉県知事

熊谷 俊人

千葉県環境憲章

今、地球はたいへん傷ついています。人間のさまざまな営みが自然の微妙なバランスを崩し、生物の生存基盤をおびやかしています。そして、この根底には人間の「生き方」が大きく関係しています。このままでは、取り返しがつかなくなります。

私たちのふるさと千葉は、美しい海岸線やなだらかな山々、温暖な気候など自然の恵みを受けながら、先人のたゆまぬ努力により今日の社会を築いてきましたが、この過程で空気や水や土の汚染、増大するごみ問題などが発生し、豊かな自然も一部では失われつつあります。

千葉県は首都圏の重要な機能の一翼を担い、また世界に向け大きな飛躍が求められています。うるおいとやすらぎのあるふるさととして、これからも調和ある発展を図り、将来の世代に引き継いでいかなければなりません。

私たちは、かけがえのない地球をささえる一員であることを考え、環境問題に関心を深め、行動する新たなライフスタイルの確立をめざして、ここに千葉県環境憲章を定めます。

- 1 便利さや物を優先するくらしを見直し、地球にやさしいくらしに努めましょう。
- 2 貴重なエネルギーを大切にし、さわやかな青空をめざし、車の上手な利用や適度な冷暖房などに努めましょう。
- 3 房総の青い海、きれいな川や沼をとりもどすよう、よごれた水を流さない心づかいと実践に努めましょう。
- 4 限りある資源の有効活用に努め、「ごみ・ゼロ成長社会」をめざし、ごみを減らし、リサイクルを進めましょう。
- 5 身近ないきものや緑とのふれあいを通じ、自然の成り立ちと役割を学び、生物と共生できる自然環境の保全に努めましょう。
- 6 私たちの一人ひとりが環境の守り手であることを自覚し、家庭、学校、職場、地域で力を合わせ快適な環境づくりを進めましょう。

〔表紙〕

令和8年度千葉県環境月間ポスター 最優秀賞作品

左上：中学生の部	千葉市立千城台西中学校	権田 実優 さん
右上：小学生低学年の部	大網白里市立大網小学校	宮崎 綾乃 さん
左下：高校生以上の部	千葉県立松尾高等学校	大溝 結愛 さん
右下：小学生高学年の部	大網白里市立大網小学校	藤井 理花 さん

目 次

第 1 部 特 集

地球温暖化対策における県の新たな取組等	1
---------------------	---

第 2 部 良好な環境の創造に向けて

序章 県の施策体系	12
-----------	----

第 1 章 地球温暖化対策の推進

第 1 節 再生可能エネルギー等の活用	18
第 2 節 省エネルギーの促進	22
第 3 節 温暖化対策に資する都市・地域づくり等の促進	28
コラム ブルーカーボン創出実証事業	33
第 4 節 気候変動への適応	35

第 2 章 循環型社会の構築

第 1 節 3 R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進	39
第 2 節 廃棄物等の適正処理の推進と不法投棄の防止	50
第 3 節 残土の適正管理	58
第 4 節 再生土への対策の推進	60
コラム スペースパトロール～衛星画像を活用した不適正埋立て監視事業～	62

第 3 章 豊かな自然環境の保全と自然との共生

第 1 節 生物多様性の保全に向けた総合的施策の展開	63
第 2 節 自然公園等による優れた自然環境の保全と活用	66
コラム 自然公園に行ってみよう！	69
第 3 節 地域の特性に応じた環境の保全	70

第 4 章 野生生物の保護と適正管理

第 1 節 希少野生生物の保護・回復	79
第 2 節 特定外来生物の早期防除	82
第 3 節 有害鳥獣対策の強化	87
コラム 千葉県有害鳥獣捕獲協力隊	91

第5章 安全で安心な生活環境の保全	92
第1節 良好な大気環境の確保	92
第2節 良好な水環境の保全	104
コラム 浄化槽の適正な管理のために	116
第3節 良好な土壌環境・地盤環境の保全	117
第4節 騒音・振動・悪臭の防止	123
第5節 化学物質・放射性物質への対策	132
第6章 環境保全のための基盤的、横断的な施策の推進	140
第1節 環境学習の推進と環境保全活動の促進	140
コラム ～若者が主役の環境保全アイデアコンテスト～	145
第2節 環境保全の基盤となる施策の推進	146
第3節 環境と経済の好循環の創出	152
第4節 災害時等における環境問題への対応	158
第5節 その他の環境保全対策	161
指標進捗一覧	166
・各節における指標の進捗状況について、一覧表にまとめました。	
環境用語解説	180
・青字にしている用語について、用語解説をまとめました。	